

シダキュアを服用される 患者さんへ

監修:

日本医科大学大学院医学研究科 頭頸部・感覚器科学分野 教授

大久保 公裕 先生



もくじ

- はじめに 2
- シダキュアとは？ 3
- 服用方法 5
- 服用上の注意 7
- 取扱方法 9
- 医師に相談すべきとき 10
- 服用後、特に気をつけてほしいこと 11
- スギ花粉飛散期の過ごし方 13

はじめに

この冊子は、シダキュア スギ花粉^{ぜっかじょう}舌下錠（以下、シダキュア）によるアレルギー^{めんえきりょうほう}免疫療法※を行う方およびそのご家族に向けて作成しております。

シダキュアの服用にあたっては、次のような注意点があります。この冊子をよくお読みの上、正しく服用してください。

なお、この冊子の記載内容だけでは十分ではありません。医師や薬剤師などからの説明をよく聞き、指示に従ってください。また、わからないことがあれば、医師や薬剤師などにご相談ください。

※アレルギー^{めんえきりょうほう}免疫療法は、減感作療法^{げんかんとさ りょうほう}とも呼ばれます。

- ・ 1日1回、長期間継続して服用します。
- ・ 舌の下にお薬を置いたまま1分間保持した後に飲み込みます。
- ・ 最初の1週間は2,000JAU錠を、
2週目以降は5,000JAU錠を服用します。
- ・ 副作用に対する注意が必要です。異常が認められた場合は、
直ちに医療機関を受診してください。
- ・ 他の人に使用させてはいけません。
- ・ 自己判断で服用を中止・再開しないでください。

シダキュアとは？

シダキュアは、スギ花粉症のアレルゲン免疫療法のお薬で、スギ花粉を原料とするエキスから作られています。

少量から服用することによって体を慣らし、スギ花粉によるアレルギー症状(スギ花粉症症状)を和らげます。

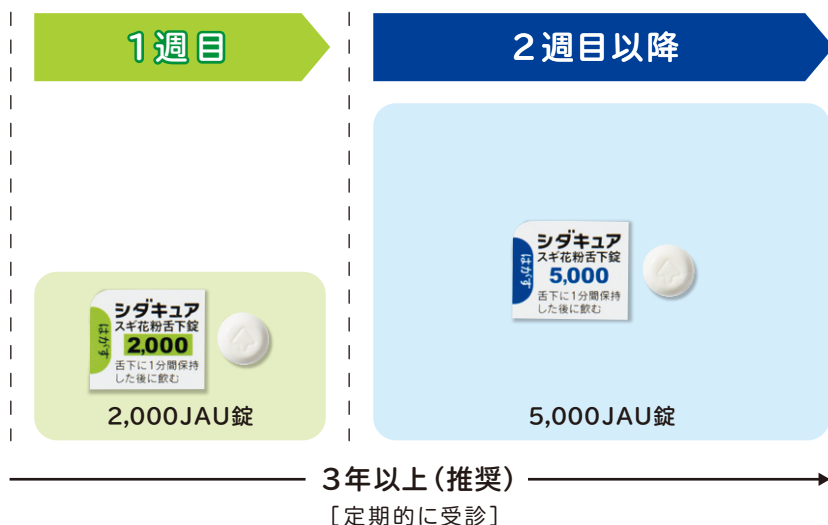
服用開始前に、スギ花粉症の確定診断が必要です。

アレルギー症状の有無にかかわらず、毎日、長期間にわたり継続して服用する必要があります。

服用スケジュール

最初の1週間は2,000JAU錠を、2週目以降は5,000JAU錠を1日1回1錠、長期間にわたり継続して服用します。

初回の服用は、スギ花粉が飛散していない時期に、医師の監督のもと行う必要があります。



服用方法

服用量

1日1回 1錠

最初の1週間は2,000JAU錠(黄緑色のラベル)を、
2週目以降は5,000JAU錠(青色のラベル)を服用します。

1週目

服用開始日 ~ 服用予定日

おもて うら

シダキユア
スギ花粉症下錠
2000
舌下に1分間保持
した後に飲む

2,000JAU錠

2週目以降

服用予定日 ~

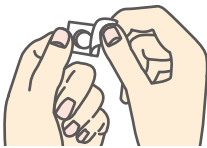
おもて うら

シダキユア
スギ花粉症下錠
5000
舌下に1分間保持
した後に飲む

5,000JAU錠

服用開始日、服用予定日をあらかじめ記入してください。

※服用し忘れた場合、日にちを書き直しましょう。



・ブリストアシートから取り出して服用してください。

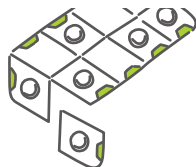


・吸湿性があるため、服用直前に乾いた指で取り出してください。

服用手順

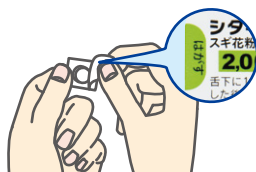
*家族の居る場所や日中の服用が推奨されます。
*小さなお子さん等は、保護者等の管理下で服用することが推奨されます。

1.



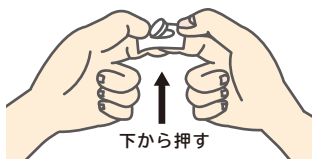
ミシン目にそって、しっかりと折り曲げ、切り離してください。

2.



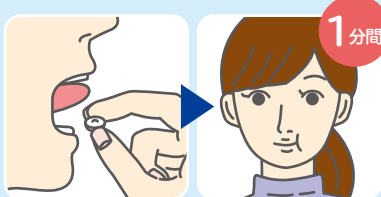
うら面の「はがす」部分からはがしてください。お薬がやわらかく、割れることがあるため、シートをはがさずに押し出さないでください。

3.



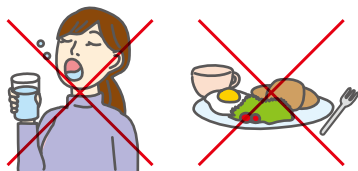
爪を立てずに指の腹で下から押して、お薬を取り出してください。欠けたり割れたりした場合、それらも一緒に服用してください。

4.



舌の下にお薬を置き、1分間保持した後、飲み込んでください。
舌の下に置くとすぐ唾液で溶けてなくなりますが、唾液はすぐに飲み込まず、1分間舌の下に保持してください。

5.

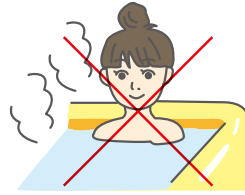


その後5分間は、うがいや飲食をしないでください。

服用上の注意

服用前※、及び服用後2時間

- 激しい運動、アルコール摂取、入浴などは避けてください。



服用後2時間以降にこれらを行う場合にもアナフィラキシー等の副作用の発現に注意してください。

※服用前にこれらを行った場合には、十分に落ち着いてから服用してください。
(副作用については11～12ページ「服用後、特に気をつけてほしいこと」をご参照ください)

服用を中止・再開するとき

- 服用を中止する場合、自己判断で中止せず、必ず医師に相談してください。
- 服用を長期に中断した後再開する場合、必ず医師に相談してください。



服用を正しくできなかったとき

■ 誤って多く服用してしまったとき

- ・直ちに吐き出し、うがいをしてください。
- ・翌日、改めて前日の用量を服用してください。

■ 1分間保持せず、飲み込んでしまったとき

- ・その日は再度服用しないでください。
- ・翌日、改めて前日の用量を服用してください。

■ 服用し忘れたとき

- ・その日のうちに気がついた場合、その日の用量を服用してください。
- ・翌日に気がついた場合、前日の用量を服用してください。
- ・服用したか不確かな場合、その日は服用しないでください。

いずれの場合も、決してその日の分より多くを服用しないでください。
異常が認められた場合、直ちに医療機関を受診してください。



取扱方法

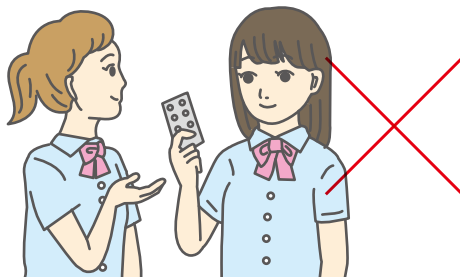
保管方法

- シートをはがさず、室温で保管してください。
- 小児の手の届かないところに保管してください。



その他

- 他の人に使用させないでください。



医師に相談すべきとき

次のような症状があるときは、シダキュアを服用する前に医師に相談してください。

※小さなお子さん等、症状や口の中の状態を判断できない場合は、保護者等が確認した上で医師に相談してください。

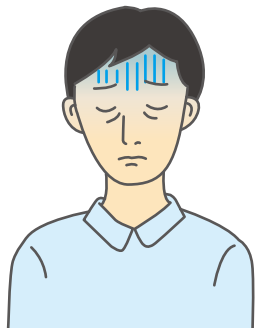
喘息発作や症状が激しいとき



口の中に
傷や炎症があるとき



風邪をひいているときや
体調が悪いとき



抜歯など口の中の
手術や治療を行ったとき



服用後、特に気をつけてほしいこと

シダキュアの服用後、次のような副作用が現れるおそれがあります。

服用後少なくとも30分間、
服用開始初期、
スギ花粉が飛散している時期

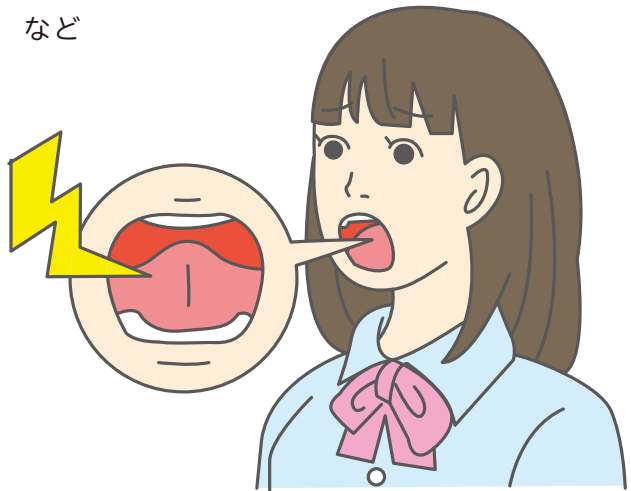
は、特に注意してください。

主な副作用

■ 口の中の^{ふしゆ}浮腫、かゆみ、不快感

■ ^{のど}喉の刺激感、不快感

■ 耳のかゆみ など



重大な副作用

・ショック

・アナフィラキシー※

※アナフィラキシー

医薬品などに対する急性の過敏反応により、医薬品投与後多くの場合30分以内で、蕁麻疹などの皮膚症状や、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状、突然のショック症状（蒼白、意識の混濁など）がみられる

アナフィラキシーで早期にみられる症状

皮膚の症状

蕁麻疹、そう痒感、紅斑・皮膚の発赤などの全身的な皮膚症状（医薬品の投与数分から通常は30分以内に、初発症状のことが多い）

消化器の症状

胃痛、吐き気、嘔吐、下痢など

眼の症状

視覚異常、視野の狭窄など

呼吸器の症状

声がかれる、鼻がつまる、くしゃみ、喉のそう痒感、胸のしめつけ感、咳、呼吸困難、呼吸の音がゼーゼー・ヒューヒューする、チアノーゼなど

循環器の症状

頻脈、不整脈、血圧低下（ふらつきやめまい）など

神経の症状

不安、恐怖感、意識の混濁など

上記のような症状が現れた場合、直ちに医療機関を受診してください。

※小さなお子さん等、症状が判断できない場合は、保護者等が確認した上で、直ちに医療機関を受診してください。

特に緊急性が高い症状

循環器の症状

- ・頻脈
- ・不整脈
- ・血圧低下



神経の症状

- ・意識の混濁



呼吸器の症状

- ・声がかれる
- ・喉のそう痒感
- ・胸のしめつけ感
- ・咳
- ・呼吸困難
- ・呼吸の音がゼーゼー・ヒューヒューする
- ・チアノーゼ

消化器の症状

- ・持続する胃痛
- ・持続する嘔吐



特に上記のような症状が1つでもあてはまる場合、救急車を要請するなど、迅速な対応が必要です。ご家族も注意してください。

スギ花粉飛散期の過ごし方

スギ花粉が飛散する時期は、シダキュア服用後に体調の変化がおこるおそれがありますので注意してください。

スギ花粉症の症状がひどい場合、医師の指示に従い、アレルギー治療薬などを使用してもかまいません。

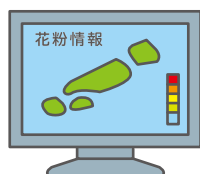
症状やお薬の使用状況を日誌などにまとめ、受診時に医師に確認してもらいましょう。



スギ花粉の回避方法

シダキュアによる治療中も、スギ花粉を回避する生活を心がけましょう。

スギ花粉情報に
注意する



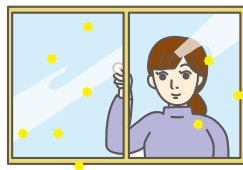
外出をなるべく
避ける



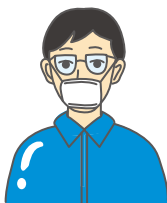
帰宅後はうがい、
洗顔をし、鼻をかむ



窓や戸を
閉める



外出時には
マスクやメガネ、
つるつるした
コートを着用する



帰宅時、
部屋に入る前に
洋服や髪についた
花粉をよくはらう



洗濯ものや
布団は
外に干さない



部屋をよく
掃除する



医薬品リスク管理計画 (RMP)

本資料は医薬品リスク管理計画に
基づき作成された資料です

※ご不明な点があれば、医師または薬剤師にご相談ください。

連絡先（病医院・薬局名）



鳥居薬品株式会社
東京都中央区日本橋本町3-4-1

2019年7月作成
CDC TE002B